

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AU309／文学講義 409 (Lectures on Literature 409)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	小説創作論1		
担当者名 (Instructor)	滝口 悠生(TAKIGUCHI YUSHO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	PCW2300	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

小説の文章の様態について学び、意識的に注意深く小説を読んでみる。各自の読みをより複雑で豊かなものにする。

Be conscious about the text of the novel. This will make your reading more complex and rich.

授業の内容(Course Contents)

本授業の講師(滝口)は、実作者として小説を書くうえでも、ひとの小説を読むうえでも、その言葉がどのように発生したか、を重視しています。

小説の言葉は書き手(小説家)によって書かれたものに他なりません。しかし、作品のなかにおいてそれは「書かれた言葉」ではなく、作中の何者かが「語る言葉」として存在しています。

小説を語る、とはどのような行為なのか。それはどのように可能なのか。そして語られた言葉はいったいどのような有り様をしているのか。それは文字なのか、音声なのか、そもそも誰に向かって語られているのか。

これらのことについて考えることは、自ずと、小説を書く、小説を読む、とはどのような行いであるか、小説とはなにか、を考えることにもなるはず。

授業では、小説を書く／読むうえで手がかりとなるトピック(人称、視点、時制、表記法など)について具体的な例を挙げながら考えていきます。また、実際に短い文章(小説ではありません)を書く簡単なワークショップを予定しています。また、実際に短編作品を精読することで、作品の語りの構造について考え、読解を試みます。

How did the text of the novel come about?

It was written by a writer, but in the novel, it exists not as a "written word" but as a "narrative" of someone.

What kind of act is narrate? How is it possible? And what exactly are the narrated words like?

Thinking about these things will also help you write a novel, read a novel, and think about what a novel is.

In class, we will think about some topics of text (person, point of view, tense, etc.). We are also planning a simple workshop to actually write short sentences (not novels). Also, actually read the short story and think about the structure of the narrative of the work.

授業計画(Course Schedule)

1. 小説の文章とは
2. 書き手と語り手／作者と読み手
3. 現代の散文と小説の成り立ち
4. 落語について
5. 地の文と会話文
6. 地の文と会話文2
7. 人称について1
8. 人称について2
9. 語り手について1
10. 語り手について2
11. 短編小説を読む1
12. 短編小説を読む2
13. 短編小説を読む3
14. まとめ(レポートの提出)

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

授業内で紹介した本、作品をできるだけ読むこと。

成績評価方法・基準(Evaluation)

最終レポート(Final Report)(40%)/授業内で指示する提出物(2~3回)、およびリアクションペーパー(60%)

テキスト(Textbooks)

授業内で指示します。

参考文献(Readings)

授業内で指示します。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

授業計画は、進捗に応じて多少変動すると思います。授業で読む作品とワークショップの内容については、受講生の興味や人数など踏まえて決定します。

注意事項(Notice)